

1面のつづきに努めていきたいと考えております。今後も、関係各課の連携を密にし、性教育の充実について推進してまいります」と答えました。

ハラスメント対策

近年、パワーハラやセクハラなど、職場でのハラスメントが引き起こす深刻な影

響が明らかになっていきます。それと同時に、取り組みむべきハラスメント防止措置の重要性が増しています。そこで、小田市議は佐世保市のハラスメントの現状とその対応について質問をしました。

総務部長は「直近では、令和4年3月に実施し、この時の調査では729人か

ら回答があり、その結果として、『ハラスメントを受けたことはない』という回答が621件であった一方で、『ハラスメントを受けたことがある』という回答が延べ134件あり、そのうちの約半数が『パワーハラスメントを受けたことがある』という状況です。

平成28年度からはパワーハラ

ハラスメントへの対策を追加したところであり、厚生労働省の指針に適合したものととなっております。

また、本市では、パンフレットを作成しそれを周知徹底するとともに、具体的な相談等に対しては、ハラ

スメントの防止に関する要綱により運用することで、厚生労働省の指針に関しては、適切に対応しているものと考えています。

石木ダム建設反対



佐世保市議会の報告をする小田議員



集会に参加した議員のみなさん

「清流をまもる 未来をまもる」集会に参加しました

石木ダム建設事業に反対する「清流をまもる 未来をまもる」集会が3月23日に川棚町公会堂で開催されました。今村博健さん（京大名誉教授）、宮本博司さん（元国土交通省職員）、細谷和海さん（近大名誉教授）が講演され、利水面、治水面の問題点を指摘されました。宮本さんは「雨量や流量などのデータ検証が不十分でずさん」だと強調しました。小田市議は佐世保市議会のことを中心に報告しました。

3月議会で賛否が分かれた議案

		共産党	自民党	市民クラブ	公明党	市政会	緑政会	若者議員を増やす会
1	2024年一般会計決算	×	○	△※	○	○	○	○
2	水道事業会計予算	×	○	△※	○	○	○	○
3	国民健康保険事業特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○
4	国民健康保険一部条例改正	×	○	○	○	○	○	○
5	競輪事業特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○
6	介護保険事業特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○
7	後期高齢者医療事業特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○
8	IR特別委員会の名称、目的変更	×	○	○	○	○	○	×

※社民党のみ反対

反対理由 1・2 石木ダム建設事業に反対の為 5 公営ギャンブルに反対の為
3・4・6・7 さらに負担増に反対の為 8 IR特別委員会が必要ない為